

TLP ドイツ語 1年 A セメスター編入募集のお知らせ

TLP ドイツ語授業担当チーム

2018年8月10日

トライリンガル・プログラム (TLP) は、日本語・英語に加えてもう一つの外国語の運用能力を集中的に鍛える教育プログラムです。TLP ドイツ語では、1年 A セメスターから TLP への編入を希望する方を募ります。

申請対象者： 初修外国語のドイツ語を履修する1年生で、現在 TLP の授業を受講していない学生

申請資格： 1年 S セメスターの成績について以下の2つの条件を満たすこと：

- 1) ドイツ語一・二列の成績がともに「優」以上であること
- 2) 英語の成績が G1 相当と認められること

申請方法と期間： 次の両方のアドレスに、下記の要領でメールを送信してください：

送信先： 齊藤 渉 (sho710[AT]nifty.com)、大石紀一郎 (oishi[AT]mbm.nifty.com)

(それぞれ [AT] を@に置き換えること)

件名： TLP ドイツ語編入試験希望

本文： 氏名 (フリガナ)、科類・組、学生証番号

- 1) 総合科目 L 系列など、これまでに大学内外で受けた一列・二列以外のドイツ語授業 (科目名、担当教員名)
- 2) これまでに習得した言語 (習得程度も) と外国滞在歴

期間： 2018年9月12日 (水) ~14日 (金) 13:00 (厳守)

(受領確認メールをもって申込完了とします)

受験資格の発表： 9月14日 (金) 夕方以降、受験資格の有無をメールで通知します。

編入試験： 9月20日 (木) 午後に口述を中心にした試験を行う予定。詳細は、受験資格の発表と同時に伝えます。応募者は日程を空けておくよう、またメールを確認するようお願いいたします。

結果発表： TLP ドイツ語の1年 A セメスター受講許可者の学生証番号を UTAS 上で発表。

この件に関する問い合わせは、齊藤 渉までメールでお送りください (上記アドレス)。なお、教養学部前期課程ドイツ語部会では TLP ドイツ語以外にも、インテンシヴコースなどさまざまな授業を提供しています。こちらもご利用ください。

以上